

貝澤耕一講演会「チコロナイ活動とアイヌ文化」

(NPO 法人チコロナイ理事長、二風谷ダム裁判原告)

木 と 植 え る 人



自然林をつくるために、寄付金で土地を買い、木を植え続ける人がいます。

アイヌ民族である貝澤耕一氏。彼は無農薬農業家として土と共に生きてきました。そしてアイヌ文化を支える自然環境を取り戻すために、森を作る活動（チコロナイ）を行っています。

人間の命を越えて生きる「木」。立ちすくむ私たちを導く道標が、彼の足跡の中にあるはずです。

日時：2011年12月10日（土）14時～17時（無料）

18時より交流会（大人2000円、学生1000円）

場所：NPO エスタスカーサ交流スペース

（福岡市南区弥永2丁目17-1tel/fax：092-980-5675）

*検索「エスタスカーサ」<http://www1.bbiq.jp/estasucasa/>

申込：知足美加子（九州大学芸術工学研究院）

tomotari@design.kyushu-u.ac.jp

tel/fax 092-553-4465, 090-4585-6323（携帯）

